

007は殺しの番号 0711は規格の番号 BMW部品番号管理

ゼロゼロセブン、映画予告ではダブルオーセブンと言っているのだからこっちが正式呼称なのではなかろうか？ドイツ語だとヌルヌルジーベンとなるのでなんともしまりのない呼称になってしまいます。残念！

1967年9月に新部品番号管理方法がはじまりそれまでの7桁から11桁に移行しました。戦前はまた別の管理法だったので管理する部品が増えるに従い合理的な類別方法が必要になったのでしょう。

車両の部位により部品番号を管理しているため頭二桁でどの部位の部品かおよそ判断がつきます。「07」で始まる部品は基本、規格部品になっています。ボルト、ナット、ベアリング、などなど注意しなければならないのはボルトやベアリングで「07」でなく、使用部位の頭桁になっているのは見た目が規格部品のようにも処理が異なったり、スペックが汎用品と異なっている場合があります。同じ寸法のベアリングでも耐久性が大きく異なったり、破断強度が異なるボルトだったりすることがあります。

部品番号の頭2桁のメイングループが他の部位になっている場合は他の部位の部品と共通となっています。例：1611 4080 137 R 2 6のマフラー固定部のコンカル・ラバーは燃料タンク固定用と同じ部品です。

007といえば「私を愛したスパイ」でボンドの乗るロータス・エスプリを襲撃するZ900+ミサイル・サイドカーである封切りが1977年、W・ディスク仕様は1976年のA4モデルからなので当時最新鋭のスーパーバイクであった巧みなハンドルさばきでミサイルを回避したロジャー・ムーア・ボンドとガードレールを突き破り海の藻屑になる襲撃者悪の秘密組織「スペクター」の構成員も大変です

★BMW部品番号管理

メイン	関連部位	代表部品			
07	規格部品	ボルト・ナット	ベアリング		
11	エンジン関係	クランクシャフト	ピストン	バルブ	
12	エンジン電装	点火系	発電/充電系	スターター	
13	キャブレター	エアクリーナー			
16	燃料系	燃料タンク	燃料コック		
18	エクゾースト	排気管	マフラー		
21	クラッチ	クラッチプレート	クラッチレリーズ		
23	ギアボックス	キックペダル	シフトペダル		
26	伝動系	ドライブシャフト	スイングアーム		
31	フロント・フォーク	ステアリングヘッド	テレスコ・フォーク		
32	ステアリング	ハンドルバー	コントロールケーブル	レバーホルダー	
33	R・アクスル	ファイナル・ドライブ	R・サスペンション		
34	ブレーキ	マスターシリンダー	キャリパー	ローター	パッド/シュー
36	ホイール	ハブ	リム		
46	フレーム	スタンド	フェンダー	フェアリング	
51	イクイップメント	ミラー	ロックセット	塗料	
52	シート	ベンチシート	シートカウル	サドル	
61	エレクトリック	ハーネス	リレー	バッテリー	ホーン
62	インジケーター	スピードメーター	タコメーター	クロック	電圧計
63	灯火類	ヘッドライト	ウインカー	テールライト	
71	車載工具/オプション	ワイヤーロック	電源ソケット		

サンプル 07 11 1 001 001

メイングループ2桁/サブグループ2桁/識別番号7桁 全11桁

CRIMECA